

令和7年度 宮崎県児童文集『ともだち』刊行（宮崎県版第37集）に伴う児童作品募集について

宮崎県小学校教育研究会国語部会では、今年も『ともだち』を刊行することにいたしました。おかげさまで、第37集を迎えることができます。つきましては、県内の児童の作文力の向上を願い、児童文集の原稿を全県下の児童から募集いたします。毎日の国語の授業から生まれた生き生きとした作品を、多数ご応募いただきますようお願い申し上げます。

1. 編集方針

- (1) 子どもにとって楽しい読み物であり、豊かに生きていく糧となるものにする。
- (2) 学年の発達段階に応じて、文種別に編集し、「書くこと」の参考資料となるようにする。
- (3) 県内から広く児童の作品を募集し、各地区単位の選考をし、優れた作品で構成する。
- (4) 第1次審査を通過した作品で第2次審査を行い、作品を掲載するもの、氏名だけを掲載するものとに分けて編集する。
- (5) 単なる作文文集にとどまることのないように、作品の鑑賞に評語をつける。

2. 募集する作品

(低学年)	①手紙文	②紹介文	③記録・報告文	④詩	⑤生活文	⑥読書感想文
(中学年)	①手紙文	②紹介文	③報告文	④詩	⑤生活文	⑥読書感想文
(高学年)		②紹介文	③報告・意見文	④短歌・俳句・詩	⑤生活文	⑥読書感想文
※ 発達の段階を考慮し、募集内容を変更しております。						



宮小国研 HP

3. 応募規定

- ◎締 切 10月上旬（地区審査会当日）
- ◎提出先 各地区の編集委員にお届けください。
- ◎用 紙 同封の県文集応募の作文用紙をコピーしてご利用ください。

- ◎字 数 低学年（1年生） 14×16 224字詰 作文用紙 1枚の半分（112字）以上～2枚（448字）以内
低学年（2年生） 14×16 224字詰 作文用紙 1枚半（336字）以上～3枚（672字）以内
中学年（3・4年） 17×18 306字詰 作文用紙 2枚（612字）以上～3枚（918字）以内
高学年（5・6年） 20×20 400字詰 作文用紙 2枚半（1000字）以上～3枚（1200字）以内
詩は、1～3枚とします（1枚をこえなくてもよい）。
短歌・俳句は専用の応募用紙に記入します。

データ入力用原稿用紙は、右記のQRコードより宮小国研HPにアクセスしていただき、ダウンロードのうえ、ご活用ください。

- ◎表 記 各学年の留意事項は、作文用紙に印刷してありますので、ご参照ください。
- ◎記名等 作品には、必ず学校名・学年・児童氏名を明記させてください。
※ 1行目には文題、2行目には学校名・学年・氏名を、3行目から本文を書かせてください。なお、学校番号、地区名と文種を作文用紙欄外右上に書いてください。
- ◎その他
 - ① 作品は、一人1点、未発表のものに限ります。
 - ② 盗作・模倣、教育上問題のある表記等については学校で確認してください。
 - ③ 人権教育の視点から問題がないようにお願いします。人権教育の視点（障がい・いじめ・家族の病気）等の内容については、学級担任・家族・管理職等に掲載可能か確認のうえ、確認済の付箋をつけてください。
 - ④ より多くの作品を募集するため、作品数は制限しませんが、各学校において誤字・脱字、改行等の指導を徹底してください。
 - ⑤ **掲載作品には、評語をつけてください（評語は、そのまま文集に掲載します）。**
 - ⑥ 作文用紙は袋とじせず、ホッチキスで右側をとじてください。
 - ⑦ 応募作品とともに、別紙の応募数一覧表を添付して提出してください。
 - ⑧ 掲載作品については大判の賞状、氏名掲載作品については、小判の賞状をおくります。
 - ⑨ 著作権は、本研究会に所属します。
 - ⑩ 文集『ともだち』の注文につきましては、ご家庭より直接申込・入金していただく予定です。詳細につきましては、後日ご案内します。
 - ⑪ 校正を十分に行いますが、文集に掲載された氏名に誤字・脱字があった場合は、正誤表またはシールで対応させていただきます。

（例）

学校番号	地区	ジャンル	学校名

インゲンマメの観察

宮崎小 六年 宮崎●太郎

【注意】
一・二年生は作文用紙の欄が少ないので、学校名のみ教師が欄外に明記してください。ゴム印でも可。なお、姓と名の区別ができるよう一字あけて書かせてください。

4. 作文文集の体裁

- 低学年（1・2年）、中学年（3・4年）、高学年（5・6年）※2学年ずつまとめたもの
- 全学年（1～6年）※1～6年生をまとめたもの
 - ◎大きさ B5判、2学年合本、上質紙使用
 - ◎表 紙 カラー印刷（本文1色刷）
 - ◎活 字 全学年教科書活字使用

5. その他

文集の発刊及び作品募集について不明な点や連絡等ございましたら、まず各小学校の担任の先生でお聞きください。